

日本統合医療学会第1回ウインターセミナー

日本統合医療学会では、一昨年より、仁田新一理事長のご提案を受け、会員間での相互理解を深め、さらなる親交を目的として、サマーセミナーを開催してきました。昨年の第2回は郡山で開催され、統合医療を医療モデルと社会モデルとに分けて議論して行くことのコンセンサスが得られ、有意義な会となりました。

この度は、それを受けて、サマーセミナーとは違った形で、テーマを決めて何人かの講師をお招きする講演会形式でウインターセミナーを開くこととなりました。そこで、第1回目のテーマは「統合医療におけるエビデンス構築のための評価法」と題して、4名の先生方にお話を伺い、各々について、活発なディスカッションをしたいと思います。

寒さ厳しい折ですが、奮ってご参加いただければと存じます。

主催：一般社団法人日本統合医療学会

主管：日本統合医療学会 教育委員会

会名：日本統合医療学会第1回ウインターセミナー

「統合医療評価のためのやさしい統計学（歴史における評価、社会における評価、アカデミズムにおける評価）」

テーマ：統合医療におけるエビデンス構築のための評価法

会期：2015年2月1日(日) 10:00～16:00

会場：八重洲ダイビル

参加費：10,000円

単位：5単位

プログラム

仁田新一理事長 挨拶(一般社団法人日本統合医療学会 理事長)

塩田清二教育委員会委員長挨拶(昭和大学医学部解剖学講座顕微解剖学部門 教授)

10:00～11:00 森實敏夫先生(神奈川歯科大学内科 教授)

「診療ガイドライン作成からみた臨床研究」

11:00～11:10 質疑応答

11:10～12:10 山本紘司先生(大阪大学大学院臨床統計疫学寄附講座 准教授)

「医学系研究における統計の役割とエビデンス」

12:10～12:20 質疑応答

12:20～13:20 昼食

13:20～14:20 山下 仁先生(森ノ宮医療大学鍼灸情報センター 教授)

「非薬物系CAMの臨床研究－鍼を例として手法と現状の紹介－」

14:20～14:30 質疑応答

14:30～15:30 大野 智先生(帝京大学医学部臨床研究医学講座 特任講師)

「補完代替医療におけるエビデンスの意味～科学的根拠に基づいた医療(EBM)再考～」

15:30～15:40 質疑応答